



# 高岡西部小だより

令和7年1月22日 発行 No.9

高岡市立高岡西部小学校



高西小 HP

## ★高岡西部小学校 募金贈呈式と復興への願い

昨年の能登半島地震では、統合前の小学校がそれぞれ避難所となる中、始業式を無事に迎えることができるか不安な日々を過ごしていたことを思い出しました。そのような経験を経て、このたび高岡西部小学校の3学期の始業式を、穏やかに無事迎えることができました。このような日常のありがたさを、これほど強く感じたことはありませんでした。



募金贈呈式

能登の1日も早い復旧、復興を願い、私たちにできることを考え続けていきたいと思えます。

また、能登の復興を願い、子供たちが協力を呼びかけて募金活動を行いました。2学期末には高岡市社会福祉協議会会長の尾崎さん、常任委員の三本松さん方々をお迎えし、学校で募金贈呈式を行いました。多くの方々の温かいご支援のもと集まった募金は、高岡市社会福祉協議会を通じて、高岡市の被災された地域の支援に役立ててい

ただくとともに、本校のPTAを介して輪島市の小学校にもお届けすることにしました。

子供たちが込めた願いが、被災地の皆様に届き、少しでも支えとなることを心から願っています。

## ★地域の方々の除雪とパトロール隊の温かな見守りに感謝！

今月10日、今年最大の寒波到来のニュースが飛び込んできました。本校が開校して初めての大雪予報となり、子供たちの登校が心配されました。しかし、登校前には、通学路の歩道がきれいに除雪されており、驚きと感謝の思いでいっぱいになりました。

バス停までの歩道も地域や保護者の方々が丁寧に除雪してくださり、子供たちは安全にバス停まで辿り着くことができました。また、横田本町バス停から学校までの細い市道までも除雪が終わっていました。

いよいよ登校時刻になると、パトロール隊の方々がジャンパー姿で種類の異なるスコップを両手に抱えながら、信号待ちの場所や横断歩道まで丁寧に除雪してくださいました。その姿に心から頭が下がる思いです。厳しい寒さの中、40分以上も歩道に立ち続け、子供たちに温かい声をかけてくださる姿勢に、地域の温かさを改めて感じました。

こうした地域の皆様の思いを、子供たちにも伝え続けていきたいと思えます。寒い中、ご協力いただいている皆様に、心より感謝申し上げます。



除雪された歩道を歩く子供たち

## ★ 教職員 研修を通じて子供一人一人の成長を支える

本校では、子供たちの理解を深め、授業の質をさらに向上させるため、教職員が日々研修に取り組んでいます。教育関係機関の方々をお招きし、授業研究や事例研修を行いながら、子供たち一人一人の様子や行動の背景にある思いに寄り添う方法を学んでいます。

例えば、子供たちが日々の中で発する小さなサインを見逃さず、それに込められた気持ちを受け止められるよう、具体的な場面を取り上げて研修を行っています。また、授業中の発問の工夫や子供たちの発言をどう受け止め、どう引き出すかについても、教職員全員で授業を観察しながら学びを深めています。

こうした研修を通じて、子供たち一人一人の成長を丁寧に支えられるよう努めてまいります。



研修に励む教職員

## ★ 高岡西部小学校 越中万葉かるた大会への初出場



越中万葉かるた大会

19日に「ウイングウイング高岡」で開催された「越中万葉かるた大会」に、本校の代表の子供たちが出場しました。この大会には市内の子供たちが一堂に会してかるたを競い合い、今回は3校が統合して初めての参加となります。

子供たちは、この冬休みも練習を重ね、越中にゆかりのある大伴家持の句を何度も口にしていました。その努力の成果が表れ、日々上達し、上の句を聞いただけで素早く手を出す姿には感心しました。何事にもチャレンジすることで、自分の限らない力を伸ばして行ってほしいと感じます。保護者の皆様ご協力ありがとうございました。

## ★ 3学期も「みんなが楽しい学校づくり」を目指してアイデア満載 ～ワクワク屋台～



6年生が中心となり、今度は「ワクワク屋台」が開催されました。3学期も「みんなが楽しい学校づくり」を目指して、楽しい企画が満載です。「豆つかみコーナー」や「手作り輪投げコーナー」、「ペットボトルをピンに見立てたボーリング」など、子供たちの柔軟なアイデアに圧巻です。

また、6年生が低学年に優しく声をかけ、倒れたピンを丁寧に戻す姿や、まっすぐ並んで待つように促す光景には、異学年の子供たちが協力し合う微笑ましい瞬間が広がり、心温まります。

## ★ 校長室も「全校宝探し大会」の会場に？ 子供たちのアイデアで広がる楽しさ

次は「全校宝さがし大会」が開催される予定です。校長室も宝探しの会場になる勢いです。「校長室には大切な物がたくさんあるから…」と少し渋ってみせると、担当の6年生は「ちゃんと見張りをつけますから、何とか許可してくださいよ！」と頼んできました。「校長室に入ったことがない子がたくさんいるのです。こんな時に、こういう部屋もあるんだと思ってもらえたらいいと思っています！」と子供たちの口車に乗せられ、校長室も開放することになりました。どうなるのか今からとても楽しみです。

【裏面あり】